

# 令和5年4月 日 市議会緊急会議提出議案

区 分	件 数
予算関係	1
その他議案	3
計	4



**福島市**  
FUKUSHIMA CITY

## 【予算関係 その①】

---

1 議案第 号 令和5年度福島市一般会計補正予算（第1号）

## 【その他議案 その①】

### 2 議案第 号 工事請負契約の件（松川地区義務教育学校（本体建築））

松川地区義務教育学校改築事業本体建築工事について、請負契約を締結する。

(1) 契約金額 1,705,000,000円

(2) 契約の相手方 古俣・晃・安斎特定建設工事共同企業体

代表者 株式会社 古俣工務店 代表取締役 古俣 猛

(3) 履行期限 令和6年8月13日

### 3 議案第 号 工事請負契約の件（松川地区義務教育学校（電気設備））

松川地区義務教育学校改築事業本体電気設備工事について、請負契約を締結する。

(1) 契約金額 227,370,000円

(2) 契約の相手方 広栄電設株式会社 代表取締役 加藤 裕司

(3) 履行期限 令和6年7月19日

### 4 議案第 号 工事請負契約の件（松川地区義務教育学校（機械設備））

松川地区義務教育学校改築事業本体機械設備工事について、請負契約を締結する。

(1) 契約金額 352,000,000円

(2) 契約の相手方 文化・高橋特定建設工事共同企業体

代表者 文化設備工業株式会社 代表取締役 泉田 達夫

(3) 履行期限 令和6年7月19日



令和5年度

一般会計

# 4月補正予算(第1号) 補正内容

1. 物価高騰対策（令和5年度 第1弾）

## 補正予算額(一般会計)

# 13億8,684万円

(単位 千円)

事業費 合計	財源内訳				
	国	県	市債	その他	一般財源
1,386,844	289,750	1,250	—	—	1,095,844

【参考】令和5年度予算累計額(一般会計)

# 1,160億8,684万円

NO.

1

物価高騰対策（令和5年度 第1弾）

13億7,854万円

（単位 千円）

事業費合計	財源内訳				
	国	県	市債	その他	一般財源
1,378,544	286,000	—	—	—	1,092,544

（一般財源1,092,544千円は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

# 物価高騰対策（令和5年度 第1弾）

## 子育て世帯生活支援特別給付金

補正額：286,000千円

エネルギー・食料品等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯の生活を支援するため、特別給付金（子ども1人当たり5万円）を早期に給付します。

(1) 支給額／対象児童1人当たり5万円

(2) 対象児童／18歳まで（障がい児は20歳未満） ※令和6年2月末までに要件該当の児童まで対象（新生児を含む）

(3) 対象者と支給スケジュール

▽ (受付開始) ● (支給開始)

対象者区分		申請	5月	6月	7月	8月
ひとり親世帯	① 令和5年3月分の児童扶養手当受給者	不要	● プッシュ型	▶ 以降、随時支給		
	② 年金等を受給しているため児童扶養手当の支給を受けていない方	必要		▽	●	▶ 以降、随時支給
	③ 家計が急変し、児童扶養手当受給者と同じ水準になっている方			▽	●	▶ 以降、随時支給
ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯	① 令和4年度低所得子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）の支給対象者	不要	● プッシュ型	▶ 以降、随時支給		
	② ①以外の子育て世帯で、家計が急変し、非課税と同じ水準になっている方等	必要		▽	●	▶ 以降、随時支給

# 物価高騰対策（令和5年度 第1弾）

## 住民税非課税世帯等生活支援特別給付金

補正額：992,500千円

物価高騰の負担感が大きい低所得世帯の生活を支援するため、臨時の特別給付金（1世帯当たり3万円）を給付します。プッシュ型の給付を基本にできるだけ早期の給付を目指します。

(1) 支給額／1世帯当たり3万円

(2) 対象世帯／令和5年4月1日時点で福島市に住民票のある世帯

- ① 令和4年度の住民税非課税世帯で価格高騰緊急支援給付金（5万円）を受給された方（基準日：令和4年9月30日）
- ② 令和5年度の住民税非課税世帯で①の給付を受けていない方（基準日：令和5年6月1日）
- ③ ①②以外で、令和5年1月以降に家計が急変し、非課税と同じ水準になっている世帯

(3) 支給スケジュール

◇（確認書送付） ○（受付開始） ●（支給開始）

区分	想定世帯数	5月	6月	7月	8月
① 令和4年度非課税・価格高騰緊急支援給付金受給世帯への追加給付	25,800世帯		●		
異動等があり確認が必要な世帯			◇	●	以降、随時支給
② ①以外の令和5年度非課税世帯への新規給付	4,000世帯		(中旬) 令和5年度 課税情報決定	◇	● 以降、随時支給
③ ①②以外の家計急変世帯				○	● 以降、随時支給

# 物価高騰対策（令和5年度 第1弾）

## 福島型給食推進事業の拡充

補正額：100,044千円

食材費が高騰していることから、保護者負担を増加させることなく、学校給食の質と量を確保するため、福島型給食推進事業による支援額を上乗せします。

- (1) 拡充内容／学校給食 **1食あたりの支援額を30円増額**（100円→130円）  
※ 保育施設の食材費の引き上げはありません。
- (2) 対象者／福島市内の小中学校の児童生徒（国立・私立学校を含む） 約1万9000人
- (3) 期間／令和5年5月1日から令和6年3月31日まで（給食回数 約175回）



### 【福島型給食推進事業による支援額の推移】 学校給食センター受配の小学校の場合

	～R2.3	R2.4～R4.6	R4.7～R5.4	R5.5～R6.3
1食あたりの食材費	260円	280円	300円	330円
福島型給食推進事業による支援額	-	70円	100円	130円
保護者負担額	260円	210円	200円	200円

※ 中学校は学校給食センター受配校で食材費と保護者負担額が50円高くなります。単独給食実施校の食材費と保護者負担額は学校ごとに異なります。